

【熊野川・相野谷川】家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・想定最大規模）

1. 説明文

- (1) この図は、新宮川水系熊野川の洪水予報区間及び相野谷川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の熊野川・相野谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により熊野川・相野谷川が氾濫した場合（市田川の越水を含む）の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2. 基本事項等

- | | |
|---------------------------|---|
| (1) 作成主体 | 国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所 |
| (2) 指定年月日 | 平成 29 年 3 月 21 日 |
| (3) 対象となる [洪水予報河川/水位周知河川] | 新宮川水系熊野川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町北檜杖字尾友平野 199 番地の 1 地先から海まで。右岸：和歌山県新宮市南檜杖字滝下シ 527 番地の 1 地先から海まで。）
新宮川水系相野谷川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町大里字坂ノ前 1904 番の 1 地先から熊野川合流点まで。右岸：三重県南牟婁郡紀宝町大里字上野 998 番地先から熊野川合流点まで。） |
| (4) 指定の前提となる計画降雨 | 熊野川の相賀地点上流域の 24 時間総雨量 937mm |
| (5) 関係市町村 | 三重県紀宝町、和歌山県新宮市 |

【熊野川】家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・想定最大規模）

1. 説明文

- (1) この図は、新宮川水系熊野川の洪水予報区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の熊野川・相野谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により熊野川・相野谷川が氾濫した場合（市田川の越水を含む）の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2. 基本事項等

- | | |
|---------------------------|---|
| (1) 作成主体 | 国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所 |
| (2) 指定年月日 | 平成 29 年 3 月 21 日 |
| (3) 対象となる [洪水予報河川/水位周知河川] | 新宮川水系熊野川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町北檜杖字尾友平野 199 番地の 1 地先から海まで。右岸：和歌山県新宮市南檜杖字滝下シ 527 番地の 1 地先から海まで。） |
| (4) 指定の前提となる計画降雨 | 熊野川の相賀地点上流域の 24 時間総雨量 937mm |
| (5) 関係市町村 | 三重県紀宝町、和歌山県新宮市 |

【相野谷川】家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・想定最大規模）

1. 説明文

- (1) この図は、新宮川水系相野谷川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の熊野川・相野谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により熊野川・相野谷川が氾濫した場合（市田川の越水を含む）の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2. 基本事項等

- | | |
|---------------------------|--|
| (1) 作成主体 | 国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所 |
| (2) 指定年月日 | 平成 29 年 3 月 21 日 |
| (3) 対象となる [洪水予報河川/水位周知河川] | 新宮川水系相野谷川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町大里字坂ノ前 1904 番の 1 地先から熊野川合流点まで。右岸：三重県南牟婁郡紀宝町大里字上野 998 番地先から熊野川合流点まで。） |
| (4) 指定の前提となる計画降雨 | 熊野川の相賀地点上流域の 24 時間総雨量 937mm |
| (5) 関係市町村 | 三重県紀宝町 |